

# 「地球の詩」スライドトークショー&交流会

## ～ チャリで巡った100カ国の環境問題と父親の子育て ～

日時:平成31年1月27日(日)

会場:そびあしんぐう 小ホール

参加者数: 会員7名(町内3名)、会員外11名(町内0名)、計18名 (町内3名)

☆ 「地球の詩」スライドトークショー 13:00～14:40 講師・・・松本 英揮氏



ドイツエコツアーで訪れた、環境に配慮して生まれ変わった都市の話。

以前は排気ガスがひどく、危険でもあり、住んでいる市民が、「住みたい街づくり」を形にした結果...

中心部の車の乗り入れ禁止、24時間電車が乗り入れる電車の線路の周りには、騒音軽減と、気温の上昇を抑えるため、芝が敷かれている。電車のデザイン性も大事です。人の心を豊かにします、と。

電車が自転車の後ろをのろのろ走り、決して追い越しません。なぜなら罰金があるから。

(詳細は忘れてしまいましたが) 環境に配慮した政策を取っている企業の税金を優遇することで、解決していく問題は多い。規制するよりもシステム作りは大事です。

店舗では、食材(野菜や果物、オリーブオイル等)量り売りをする事で、過剰包装のゴミは大幅に減ります。日本はごみ処理の代金は税金負担しているためなかなか大幅ゴミ減量につながらない一方、

企業がゴミの回収まで責任を持つ(負担する)制度にすれば、ゴミそのものがでません。

リサイクルがエコというわけではなく、ゴミそのものを減らす方向がより無駄がでないということは一目瞭然です。



☆ 交流会 14:50~16:00 講師…松本 英揮氏

参加者全員の自己紹介をして、質問や、ドイツエコツアーの詳細を聞いた。

交流会に参加された方の感想の中にも、松本さんの体験を通したメッセージを、各々が共感とともにしっかり受け止めていた印象でした。

☆ 託児は、申込み1名だったが、体調不良のため欠席となったので、当日の託児はありませんでした。



☆ 参加者からの感想

- ・たのしかったです。ありがとうございます。(30代男性)
- ・知らないこともたくさんで、もう少したくさん聞きたいと思いました。エコツアーにも参加できたらいいなあと思いました。(40代女性)
- ・懐かしくて、また、もっと具体的な話が聴きたくくなりました。(40

代男性)

- ・すごく良かったです。息子二人(18才、16才)に聞かせたかったです。教育、医療、行政に思うことが共通しているのでとても共感しながら聴いていました。感動しました!(40代女性)
- ・こういったものを家族でシェアしたい。自分はこういった関わりで発信できるか(40代女性)

☆ PR方法 ちらしとポスターを作成して、そぴあ、シーオーレ、エフコープ新宮店、ひとまるの里、木のおもちゃ おひさまやのお店などにも設置していただき、広報アクティブに掲載していただいた。アンケートによると、地球のめぐみフェイスブック5名 知人より1名と、ほとんどが、SNSで知ったとのこと。今回は、いろんなイベントが重なっている日曜日で、直接呼びかけた人が、他の用事と重なり、行けない人がとても多かったので、残念だった。

☆ 達成度 ドイツの素晴らしいエコロジーな取り組みに、参加者は、日本をもっとエコロジーな国にしたいと思ったようだ。環境へのモチベーションが、高まった。参加人数は、少なかったが、影響力は、あった。課題は、参加者をもっと増やすことだと思う。